

【 会 議 録 】 (概要)

日時:平成29年5月15日(月) 19:00~21:00

会議名	平成29年度越谷市自治基本条例推進会議 第1回会議	場所	越谷市役所本庁舎5階 第2委員会室
件名 議題	1 開会 2 協議事項 (1) 推進会議の意見を踏まえた平成29年度の市の取組み予定について 3 報告事項 (1) 自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項について 4 その他 5 閉会		
資料等	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
出席者	出席委員 横家会長、駒崎副会長、狩野委員、鋪野委員、立澤委員、得上委員、土方委員、 淵野委員、松原委員、浅見委員、寺島委員、黒須委員、多賀谷委員(13名) 欠席委員 戸巻委員、小林委員 事務局 高橋政策担当部長、橋本市長公室副参事(兼)政策課長、山崎政策課副課長、 丸岡同主事、荒井同主事(5名) 傍聴者 なし		
内 容	別紙 会議録(要旨)のとおり		
●合意・決定事項等 ・ 推進会議の意見を踏まえた平成29年度の市の取組み予定について協議した。次回の会議では、自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項について協議することとした。 ・ 平成29年度第2回会議を平成29年7月10日(月)の午後7時00分から開催することとした。 ・ 自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項について、5月31日(水)までにメーリングリスト等を活用して事務局に意見を提出することとした。			

会議録（要旨）

1 開会あいさつ（会長）

こんばんは。本日は今年度第1回目の会議です。

昨年度は指標への意見、また指標を基に市の施策への意見等をいただきました。

今年度も引き続き指標を基に、より具体的な意見等をいただければと思います。

よろしくお願いいたします。

事務局あいさつ（高橋政策担当部長）

こんばんは。本日はお忙しい中ご出席いただきありがとうございます。

本年度より新たに政策担当部長となりました高橋と申します。よろしくお願いいたします。

皆様には、これまで自治基本条例の実効性を確保するため、自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項について活発なご協議をいただき、ご意見をたくさんいただいたと伺っております。

本日の会議では、昨年度の推進会議において、皆様からいただいた意見を踏まえた平成29年度の市の取り組み予定についてご意見をいただければと思います。また、昨年度の第4回会議で皆様からいただいた意見の指標への反映状況等について報告させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

2 協議事項

（1）推進会議の意見を踏まえた平成29年度の市の取り組み予定について

- ・事務局が、まず、【資料5】（第4期自治基本条例推進会議スケジュール（案））に基づき、今年度のスケジュールを確認した後、推進会議の意見を踏まえた平成29年度の市の取り組み予定について、【資料1】（市の施策への意見を受けての予算等への反映状況）に基づいて説明した。

（会長）ありがとうございました。

推進会議の意見を踏まえた平成29年度の市の取り組み予定について、事務局の説明を受けてご意見等あればお願いいたします。

（A委員）自治基本条例の認知について若年層へのアプローチの新たな取り組みとありますが、この点について具体的にお聞きしたいです。また、審議会は市の施策に対して意見を言える大切な場だと思いますが、それが市民に伝わらなければ審議会への参加が増えていかないと思います。審議会の活動内容や価値を分かりやすく周知することが必要だと思います。次に、学生議会については、学生の皆さんから意見をいただくだけでなく、その中の一つでも市の施策に反映できれば、学生もやりがいを持てるのではと思います。

（事務局）自治基本条例の認知における若年層への新たな取り組みとしては、【資料4】のとおり、市内の高校に出向き、高校生を対象に「住みよいまち」の実現に向けた意識啓発を行いました。

（B委員）前年度の推進会議からの意見に対して、抽象的な回答がほとんどなので、少しでも具体的な回答をいただきたいです。

（C委員）回答の具体的な表記が難しいのだと思います。例えば自治会加入率については、現在、レイクタウンを中心にマンションが増えてきていますが、そのマンション一つ一つに対し、自治会についての説明を行う等、自治会連合会と市民活動支援課が連携し、取り組みを行っています。また、防災訓練については、自治会や地区によって防災意識に差があるのが現状です。どのような防災のあり方がよいのか、若い世代が多いコミュニティ推進協議会やPTA等も

巻き込み、様々な意見をいただきながら検討しています。

- (D委員) 審議会の女性委員の登用についても、具体的な表記はされていませんが、ほっと越谷において、広報の仕方等を工夫し、どうすれば応募が増えるか考えながら取り組んでいます。
- (E委員) 推進会議からの意見を受けて、予算がついた部分が知りたいです。また、自治基本条例の認知における若年層へのアプローチの具体的な取り組みに関連して、政策課で定規を配付していたと思います。
- (事務局) 定規につきましては、庁内にインセンティブ制度というものがあり、過去に政策課が行った経費削減の取り組みが認められ、特別に定規配付のための予算がついた経緯があります。また、市から具体的な回答をいただきたいとの意見もありましたが、行政の性質上、調整中の段階での表現が難しいという実情もご理解いただければと思います。
- (会 長) 推進会議としても具体的なアイデアや提言を出せば、行政側もそれに対する回答がしやすいのではないかと思います。
- (F委員) 自治基本条例の認知度を上げる方法として、年に2回程度、広報こしがやの一面で自治基本条例をPRする記事を載せることができればよいと思います。
- (G委員) 市内の高校で「住みよいまち」の実現に向けた意識啓発を行っているということでしたが、高校だと市外から通学している生徒も多いので、市内の中学校において、中学生を対象に行ったほうが効果的なのではないかと思います。
- (事務局) まだ決まってはいませんが、中学校での取り組みについても検討していきたいと考えています。
- (H委員) 審議会等の公募委員の応募要件についてですが、作文の内容を重視して、文字数の基準を軽くすれば女性の応募が増えるのではないかと思います。
- (I委員) 自治基本条例について言葉だけで説明しても理解することは難しいと思います。自治基本条例が生活の中でどのように役立っているかというような内容の脚本を作り、実際に高校生や中学生に演じてもらえば、より理解も深まるのではないかと思います。
- (J委員) 若い世代の方に自治会に入っていただくため、子どもの一斉下校の引き取りの際に、その子どもの親に対して働きかけを行う等工夫して取り組んでいます。
- (K委員) 自治基本条例の運用状況を確認するための指標の数値上げるために、自治基本条例を所管している政策課として、より主体的に取り組んで欲しいです。
- (L委員) 市民が協働したいと思い、その協働が市役所の複数の課と関わるときに、その課と課を繋ぐ調整していただけるような窓口の設置が必要だと思います。
- (M委員) 自治基本条例の若年層へのアプローチとして、例えば落語を取り入れてみても面白いのではないかと思います。また、「審議会」という言葉がハードルを高くしていると感じるので、例えば「意見交換会」等、分かりやすい名前のほうが親しみやすいのかなと思います。防災訓練については、災害を疑似体験するような取り組み、例えばVR（バーチャルリアリティ）等を取り入れれば、若年層も興味をもって参加してくれるのではないかと思います。
- (N委員) 昨年度の推進会議で1年間かけて指標を基に話し合ってきたので、指標一つ一つについて回答をいただきたいと思います。また、自治基本条例の認知の部分で、学生への取り組みについて意見が出ていましたが、もう少し上の20代から30代の世代に対する取り組みも必要だと思います。
- (会 長) ありがとうございます。次回の会議では自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項について協議することとしてよろしいでしょうか。

・出席委員全員に確認し、了承された。

●合意・決定事項等

- ・ 次回の会議では、自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項について協議することとした。

3 報告事項

(1) 自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項について

- ・ 事務局が、自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項について、【資料2】（平成28年度第4回会議での指標等への意見）及び【資料3】（越谷市自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項）に基づいて説明した。

(会 長) ありがとうございます。指標について意見があれば事前にメール等で事務局までお願いします。

4 その他

- ・ 事務局が、次回の日程等について説明した。

※平成29年度第2回会議を平成29年7月10日（月）の午後7時00分から開催することとした。

※自治基本条例の運用状況を確認するための指標及び報告事項について、5月31日（水）までにメーリングリスト等を活用して事務局に意見を提出することとした。

5 閉会（副会長）

本日の会議もまた長時間にわたりお疲れ様でした。たくさんのご意見をお出しいただき、ありがとうございます。次回の会議でもよろしく申し上げます。